

溶液型薬液注入工法による既設岸壁背後地盤の 液状化および吸出し対策

林 健太郎, 善 功企, 山崎 浩之

Prevention of liquefaction and erosion of backfill behind the quay wall using new solution type grout

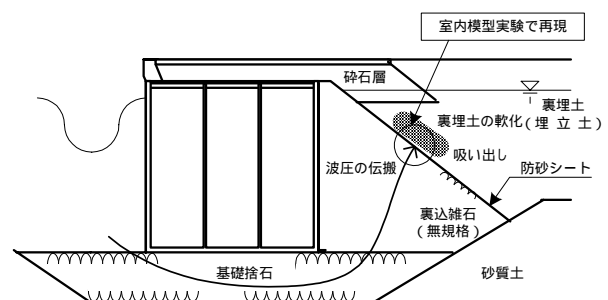
Kentaro Hayashi, Kouki Zen and Hiroyuki Yamazaki

要 旨

本報告では、波浪による吸出しをうけた既設ケーソン岸壁背後地盤に対して、液状化対策と吸出し被災の防止を目的として、溶液型薬液注入工法を適用した場合の施工性や改良効果について検討している。検討項目としては、液状化対策と吸出し防止対策に必要な改良強度の設定、残留水位の変動に対する施工性の検討、防砂シートの孔に対する対策、しらすに対する均一な施工性の検討を取り上げた。室内実験と現地での施工実験の結果、これらの目的に対して十分な施工性および改良効果があることが明らかになった。



施工状況写真



吸出しのメカニズム